




人間っておもしろい

〈鑑賞の入り口〉 その人の人柄ひとがらや心情はどこから感じられるのだろうか。

表現

鑑賞

学びの目標

- 
 顔の角度や表情、しぐさ、色彩しきさいなどに着目し、印象をとらえ、材料や用具を工夫して表す。
- 
 身近な人の印象や性格などをもとに、表情や色彩、構図の工夫を考え、構想を練ったり鑑賞かんしょうしたりする。
- 
 身近な人を見つめ、特徴とくちょうをとらえて人柄などを表すことに関心を持ち、意欲的に取り組む。

あなたの周りには、どんな人がいるのでしょうか。友だちや家族など、その人ならではのしぐさや表情を思い浮かべて、その人らしさは一体どこからきているのか、考えてみましょう。

人物を表すことは、表す人をよく理解し、その人に対する気持ちに向き合うことにもつながります。表す人を改めて見つめ、あなたの気持ちまで表せるように工夫しましょう。



学びの
はじめに



①ピアノを弾く少女たち

[油彩・キャンヴァス／116×90cm] 1892

オルセー美術館蔵[フランス]

ピエール=オーギュスト・ルノワール[フランス・1841～1919] B4判 26P 美術1

外国の生徒作品

② ^{つな}綱渡り

[アクリル・紙/
113×83cm] インド



③ ^{はかもり}墓守

重要文化財

[彩色・石膏 / ^{せっこう}高さ180.8cm] 1910

^{あさくらちょうそかん}朝倉彫塑館蔵 [東京都]

^{ふみお}朝倉文夫 [大分県・1883～1964]

表現のヒント

ポーズを取り合い構想を練る

友だちにポーズを取ってもらい、いろいろな角度からしぐさや表情を見ながら、表したいことを考えよう。



真正面や左右、後ろなど、方向を変えると見えてくるものが変わる。目線も上下に変えるなど、さまざまな視点から見ることで、その人らしさを探ってみよう。

生徒作品

④ 自分の一夏の友だち

[アクリル・
イラストボード/
36.4×51.5cm]

作者の言葉

時間をかけて混色や重色じゅうしよくの表現を学習しました。どんどん色が変化して、深まっていくのが楽しかったです。





生徒作品

⑤部活終わりの帰り道

[彩色・加工粘土・針金・スチレンボード・
身近材料 / 18×28×15cm]

〈造形的な視点〉

顔の角度や表情、しぐさ、
色彩などに着目し、
意図や効果などを考えよう。

生徒作品

⑥ひじをつく友だち

えんぴつ
[鉛筆・色鉛筆・紙]

34.5×23.5cm]

